

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

有形資産	……………	定額法によっている。
無形資産	……………	定額法によっている。
リース資産	……………	リース期間定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

・ 職員退職給付引当金

職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額から中小企業退職金共済の積立金を控除した金額を計上している。

・ 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるために、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理について

- ・ 消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

- 1) 基本財産はない。
- 2) 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	30,938,464	3,119,364	677,811	33,380,017
機能保証基金	7,376,508	348,200	429,700	7,295,008
資産取得引当資産	124,200,000	9,200,000	94,096,000	39,304,000
合 計	162,514,972	12,667,564	95,203,511	79,979,025

(注) * 退職給付引当資産の減少は、退職金の支払いによる。

* 資産取得引当資産の減少は駐車場用地として土地(高松市香西本町1番79)の取得及び、検査基数の増大に伴う新検査室の建設(協会敷地内)によるものである。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
退職給付引当資産	33,380,017	0	0	(33,380,017)
機能保証基金	7,295,008	0	(7,295,008)	0
資産取得引当資産	39,304,000	0	(39,304,000)	0
合 計	79,979,025	0	(46,599,008)	(33,380,017)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	218,696,874	39,630,996	179,065,878
建物附属設備	73,540,265	49,715,010	23,825,255
構 築 物	16,227,548	12,633,887	3,593,661
リース資産	108,738,960	66,200,908	42,538,052
什器備品	79,814,974	59,684,280	20,130,694
一括償却資産	1,081,900	360,634	721,266
合 計	498,100,521	228,225,715	269,874,806

5. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	11,161,000	11,957,000	11,161,000	0	11,957,000
退職給付引当金	30,938,464	3,119,364	677,811	0	33,380,017

6. 関連当事者との取引の内容

(単位:円)

氏名	職業	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
三日月 善夫	株式会社 日栄建設 代表取締役	当協会 理事	新水質検査室の 建設(注1)	61,380,000	建物等	0
			協会屋上防水 改修工事(注2)	3,410,000	修繕費	0

取引条件及び取引条件の決定方針

(注1)指名競争入札により選定後、設計業者からも意見を聴取し、理事会にて承認。

(注2)高松市内3社の見積合わせにより選定し、理事会にて承認。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2. に記載しているため、省略する。

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記5. に記載しているため、省略する。